

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標◆ じょうぶな身体（健康）◆ たしかな考え（理性・認識）◆ ゆたかな心（感性・情緒）◆ よき仲間（協調性・社会性）

## かもしか3歳児クラスだより

2023年11月21日(火)

文責:立和田 みちる

先週は急に寒さが到来し、子どもたちも私たちが「寒いね！」と言いながら過ごしていましたが、今週は少し暖かくなりました。しかし、又来週寒くなるようなので衣服の調節が出来るように準備をお願いします。



### 「秋を探しにいこう」～異年齢時交流～

お弁当の日に、年中、年少で秋を探しに出かけました。年少さんは年中さんに手をつないでもらいながら嬉しそうに歩いていました。車道側に年少さんが歩いていると、「〇〇くん、反対だよ」といいながら守ってくれる年中さんに子どもたちも、「こっち」と言いながら話を聞いていました。途中横断歩道も信号を見ながら「とまれだね」「あつ、青になったよ」と言いながら会話をしていました。歩いていくと、むかご、からすうり、栗、どんぐり、ススキなどの秋を見つけて子どもたちが「あつたよー」といって周りで探している友達に教えていました。「一人、かならず一個は持って帰ろうね」との声かけに年少さんはどんぐりを見つけていました。また、畑にお芋を積みにユニックが袋を持ち上げていたり、ショベルカーやブルドーザーなどの重機があると男の子は大喜びでした。そして、なかなか動きたくない姿もみられました。コスモス畑では、きれいなお花に女の子たちは「わあー」と大喜びでした。沢山の秋をみつけた後のお弁当は、格別だったと思います！！毎月の弁当有り難うございます。色々な場所を歩き探索を楽しむお弁当の日でした。帰りは、2歳児さんと合流して、お兄ちゃん、お姉ちゃんぶりを見せてくれた年少さん！家に帰ってから、沢山の秋のおみやげが届いたのではないのでしょうか？





(お願い)

- ・午睡時、お部屋が寒いため掛布団を持ってきてないご家庭は持たせてください。
- ・週末、靴の持ち帰りをするため靴を入れる袋の準備をお願いします。
- ・少し早いですが、年中になると運動会で竹馬を使います。年少で竹ぼっくりに乗った子どもたちは、次は竹馬に乗る楽しみを抱いています。ご家庭でもお時間のあるときを利用して、年中で使えるように準備をお願いしたいと思います。園にも、年中、年長が使っている竹馬が置いてありますので、参

考にされてください。又、子育て学習会の時にでも話が出来たらと思っています。

\* 子どもたちが乗った時に、竹や木が持ち上げられる軽さや、握りやすさ。

\* 親指と人差し指ではさみやすさ。

\* 子どもの身長に合わせたもち手の長さ。



← 新しいお友だちです！  
よろしくお祈いします♪

**苦情・相談解決制度** 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

**受付担当者** 主幹保育教諭 榎並 理恵

**解決責任者** 園長 中根 賢誠

**第三者委員** 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峰 友里子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-544-5866)